第221号
昭和43年9月1日

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

9月の広報ごよみ

◇防災の日　1日
◇愛の血液助け合い運動　1日～30日
◇敬老の日　15日
◇秋分の日　23日

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
平野　進
株式会社文進堂印刷
全世帯配布

小田原市の推計人口（8月1日現在）
人口　男　152,152人
　　女　175,521人
　　計　176,631人
世帯数　35,876世帯
月の人口増減　229人増
前月との比較　136人増
世帯　93人増
　　34世帯増

としよりの福祉週間

9月15日～21日

市内各地で敬老行事

77歳以上のかたに記念品

高齢者に対する敬愛の思想の普及を図るのねらいと、老人福祉の増進を図るため、九月五日の九月の第一日曜日を「敬老の日」と定め、さらに九月一日から七日までを「としよりの福祉週間」とされました。

四、五の両日、十二日に、いろいろな催しが開かれます。

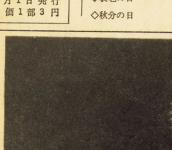
また、これらのほかに各種団体の行事が開かれます。

なお、これらのほかに各種団体の行事が開かれます。

市では、七十歳以上のかたを市民の敬老の対象とし、七十歳のかたに一万円、八十歳のかたに二万円、八十五歳のかたに三万円、九十歳のかたに五万円、九十五歳のかたに七万円、百歳のかたに十万円の記念品を贈ります。

また、昭和二年以前に生まれた人で、昨年中に市内に転入してきたかたにも、昨年中に市内に転入してきたかたにも、記念品を贈ります。

なお、八月末現在で、本市に住所を有する七十歳以上のかたは千百四十三人で、このうち八十歳以上のかたは千百四十三人で、このうち八十歳以上のかたは千百四十三人で、このうち八十歳以上のかたは千百四十三人で、このうち八十歳以上のかたは千百四十三人です。


夏の夜空をこがる水中花火

にぎわった海上花火大会

八月中旬会臨時会の結果

市議会臨時会は、八月六日、市議会議場において開かれました。

議案が審議され、市長から提案理由が説明された条例の制定、予算の補正、専決処分の報告について、諮問案件の審議会の委員の委嘱について、市長から提案された議案の説明があり、慎重審議の結果、原案のとおり可決しました。

ガンの予防は早期発見

指定医療機関で健康相談を

近年、肺癌、胃癌、ガンの増加傾向が著しくなり、国民病といわれるようになりました。

ガンは、早期発見、早期治療をすることが最も大切なことです。

そのためには、ガンの検診を受けることが必要です。しかもガンの初期症状は、ほとんど自覚症状がないので、気づかないうちに病気が進んでいるのです。

そこで、ガンの早期発見、早期治療をするために、昭和四十三年度から、ガン検診を実施することになりました。

ガンの検診は、胃癌、子宮癌、乳癌について行なわれます。

検診は、市内の指定医療機関で行なわれます。

検診を受けるには、健康相談を受けてください。

健康相談は、市内の指定医療機関で行なわれます。

健康相談を受けるには、市役所の保健課（電話二局一四〇〇番）へ申し込んでください。

給水車を購入

災害にそなえて

自衛隊ジープなどの給水車を購入する給水車二台が配置され、断水時の給水に当たることになりました。

この給水車は、災害による給水車に対応するため、緊急給水用として購入されたものです。

給水車は、災害時に断水した場合に、給水車に二台が配置され、断水時の給水に当たることになりました。

白鷗中プールが完成

かねてから建設中であった白鷗中学校プールが、暑さ真っ盛りの七月末に完成しました。

プールは、鉄筋コンクリート造りで、長さ二五メートル、幅一二メートル、深さ一・二メートルの大きさで、コースロープ六本が張られています。

なお、このプールの完成により、本市の中学校のプールは、すべて完成しました。

投票日は9月19日

農業委員会委員選挙

今回の農業委員会委員選挙は、農業委員の任期満了にともなうものです。

この農業委員会委員選挙は、農業委員の任期満了にともなうものです。

この農業委員会委員選挙は、農業委員の任期満了にともなうものです。

資料を公開

行くえ不明者の家族へ

この資料は、行くえ不明者の家族の方々に、その消息を知らせるために公開するものです。

この資料は、行くえ不明者の家族の方々に、その消息を知らせるために公開するものです。

あなたの名前がのっていますか！

永久選挙人名簿をご覧ください

縦覧期間　9月8日 ～ 9月14日　午前8時30分～午後5時
場　所　市役所選挙管理委員会室および各支所

この名簿にご自分の名前がのっているかをよく確かめてください。資格があるのにこの名簿にのっていないかたは、この縦覧期間中に選挙管理委員会または各支所へお申し出ください。

資格のあるかたとは
①ことしの9月1日現在で、満20歳以上のかた。
②9月1日現在ですでに3か月以上引き続いて小田原市内にお住まいのかた。

ありのままの申告を

10月1日現在で　住宅統計調査

▽…昭和四十三年住宅統計調査が、十月一日現在で全国いっせいに実施されます。この調査…△
▽…は国勢調査などと同様に、国の基本的な統計調査の一つで、第一回の調査は昭和二十三年…△
▽…に実施され、その後五年ごとに行なわれて今回は五回目になります。…△

この調査は、住宅に困っている世帯はどのぐらいあって、どの地域に多いか、住宅の規模や構造の設備、宅地あるいは世帯の居住状況はどのように変わってきているかなどを明らかにして、住宅関係の計画や施策の基礎となる統計をつくることを目的としています。したがって税金などの資料に使うことは法律でかたく禁じられておりますから、ありのままを申告してくださるようご協力ください。

調査の指定地域

全国をくまなく調査することは多大の労力と経費を必要としますので、標本調査の方法で実施します。全国平均で七分の一の国勢調査区を調査しますが、本市では約四分の一の国勢調査区数で、百六十二調査区を百六十二人の調査員が担当いたします。また指定された調査地域は次の一部があてられています。

一区・二区・四区の一・五区・六区・八区の二・九区・一〇区・一一区・一二区・一四区・一五区・一六区・一八区・一九区・二一区・二三区・二五区・二七区・二八区・二九区・三一区・三二区・三三区・三四区・三五区・三六区・三七区・三八区・三九区・四〇区・四二区・四三区・四四区・四五区・四六区・四七区・四八区・四九区の三・五一区・五三区・五四区・五五区・五七区・五八区・五九区・六〇区・六一区・六二区・六三区・六五区・六六区・六七区・六八区・六九区・七〇区・七一区・桜井支所地区・下大井・下府中支所地区・豊川支所地区・上府中支所地区・下曽我支所地区・国府津支所地区・酒匂支所地区・片浦支所地区

調査の方法

この調査は総理府統計局で主管し、総理大臣―知事―市町村長―指導員―調査員の系統で調査いたします。調査は準備調査（九月二十四日から三十日まで）と実地調査（十月一日から七日まで）に分けて調査をします。また調査のしかたは、調査員のきき取り記入欄（他計申告）と、世帯主の記入欄（自計申告）に分けて調査が行なわれます。

調査の対象

◇すべての住宅について調査しますので、人が居住している住宅はもちろん、調査の時期にあき家や建築中のものも調査します。

（注）住宅の定義

(一) 一つ以上の居住室がある。
(二) 専用の炊事用排水設備と専用の便所がある。（この二つは共用でも他の世帯の居住部分を通らずに、いつでも使用できるもの。）
(三) 専用の出入口がある。（屋外に面している出入口で、居住者や訪問者がいつでも通れる廊下などに面している出入口。）

以上を備えて一つの世帯が独立して家庭生活ができる建物をいう。

◇住宅以外の建物、たとえば寄宿舎、旅館、工場、会社の事務所等でも、そこに人が居住していればその建物を調査します。

◇これらの住宅や住宅以外の建物に居住しているすべての世帯（同居の世帯を含む）を調査します。

おもな調査事項

◇すべての住宅について
(一)住宅の持家、借家などの別
(二)専用住宅、併用住宅などの別
(三)一戸建、共同住宅などの別
(四)木造、非木造などの別
(五)その他階段、建築の時期、腐朽破損の程度、居住室数および畳数、延べ面積、敷地面積、炊事用流し、給水設備、便所浴そう等の設備。

なお、あき家と建築中の住宅については、一戸建か共同住宅などの別だけを調査します。

◇持家についての調査事項
(一)敷地の所有関係
(二)敷地の取得時期と取得の相手方
(三)昭和三十九年以降の増築の有無ならびに増築により増加した面積と畳数
(四)昭和三十九年以降に建築された持家の建てかえ、購入、新築等の別

◇世帯についての調査事項
世帯人員、収入、家賃、間代。
このほか同居世帯と住宅以外の建物に住む世帯については、世帯が使用する居住室数と畳数を調査します。

◇世帯のおもな働き手についての調査事項
年齢、従業上の地位、仕事の種類、通勤の時間、現住居への入居時期、昭和三十九年以降に現住居へ入居した場合の前住居が持家であったか民営の賃貸アパートであったかなどの別。

交通災害共済　加入のおすすめ

悲惨な交通事故は、その被害者の平和な家庭を一瞬にして、不幸のどん底におとし入れます。そしてこのような交通事故は決してひとごとではなく、いつ、あなたの身に、あなたの家族に、ふりかかってくるかわかりません。

小田原市では、こうした交通事故の被害者を救済する目的で、本年四月から市直営による小田原市交通災害共済制度を実施しております。

この制度の内容は、皆さんが、わずかな掛金を出しあって、不幸にして交通事故にあわれたかたに見舞金をおくり、お互いに明るい市民生活を守っていこうとするもので、多くの市民のかたが、この制度に加入してくださることがその効用を大きくします。

八月二十七日現在の加入者数は自治会による一括加入取り扱い等によって、五万二千百一人ですが、これは人口比三三・五%で、まだ六六・五%のかたがたが未加入です。そしてこの未加入のかたがたの事故が、非常に多く発生している実状であります。

また一方、加入者の事故は既に死亡者六人、三カ月以上の傷害の者四人、一カ月以上の傷害の者二十三人、一週間以上の傷害の者二十五人で、これらのかたがたには規定により、市から見舞金がおくられましたが、その家庭は、働き手であるご主人をなくされたり、かわいい子どもさんが入院中であるとか暗い毎日を過ごしております。

交通事故は、車を運転する人はもちろんのこと、道路を歩く人もお互いに交通法規を守れば、絶対に起こるべきものではないのですが、不幸にして事故にあわれたかたはこの共済の見舞金によって、一日も早く立ち直られることを希望いたします。

この共済に加入なさるには市役所広報交通課交通共済係か、各支所の窓口に申込用紙がありますから、必要事項を記入のうえ掛金（十六歳以上三百円、十六歳未満百二十円）を添えて申し込めばすぐ加入者証が発行されます。

なお見舞金の額は次のとおりですが、この請求には警察署の発行する事故証明書と、医師の診断書が必要ですので、事故にあったらどんな軽いけがでも必ず警察に届けることと、医師の診断を受けましょう。

▽死亡のとき　七十万円
▽一年以上の傷害のとき　二十万円
▽六カ月以上の傷害のとき　十万円
▽三カ月以上の傷害のとき　五万円
▽一カ月以上の傷害のとき　二万円
▽一週間以上の傷害のとき　五千円

近代化資金を貸し付け

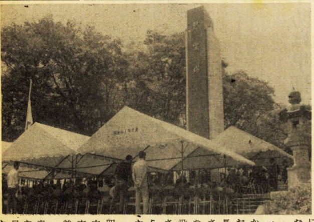
小売業者のかたに

神奈川県流通近代化資金貸し付けの第二次募集がはじまっております。この資金は①ボランタリー・チェーン加盟店舗②セルフサービス店舗③生鮮食料品小売店舗において、店舗及び付属施設の改造または改装をするために必要な資金が円滑にいくように設けられた資金で、県が企業診断を行なったうえで直接貸し付けるものです。貸付金の利用資格、その他の条件は次のとおりです。

◇利用資格　県内で一年以上営業している資本金一千万円以下または従業員五十人以下の小売業者。

◇資金使途　商店の連鎖化、セルフサービス化に要する資金。生鮮食料品（水産物・食肉・青果物・牛乳・食パン・とうふ）小売業者の店舗改造、改装資金。

◇融資条件（限度）三百万円＝所要額の六五パーセント（利率）年二分二厘（期間）三年以内＝六か月以内のすえ置きをふくむ（保証人・担保）保証人または担保が必要（損害保険）貸付け対象施設に知事を受取人とする損害保険をつける。◇申込み期限　十月三十一日まで　◇申込み先　県商工指導所小田原支所（市民会館六階）



戦没者の追悼式

8月15日　小峯の慰霊塔で

さる八月十五日、午前十一時四十五分から小峯の市慰霊塔で遺族代表をはじめ鈴木市長、堀口市議会議長など約一百人の参列のもとに「小田原市戦没者追悼式」が行なわれました。

正午を合図に戦没者の霊に対し一分間の黙とうをささげ、ラジオから流れる天皇陛下のおことばをおききしたのち、市長、市議会議長、市遺族会長からそれぞれあいさつがあり、過去の大戦で内外地を通じて戦争の犠牲となられた戦没者の霊に対し追悼のまごころをささげ、多くの犠牲のうえにもたらされた平和への思いを新たにいたしました。

追悼式終了後、市内栄町二丁一四一二二、市遺族会新玉支部長柏木武雄さんが平和観世音菩薩像を本市に寄贈されましたので、奉納並びに入魂式を行ないました。

続いて、市遺族会並びに市連合寺院団主催の市慰霊塔月例祭が行なわれ、十二時四十分、終戦記念日のすべての行事を終了しました。

建設だより

◇小田原市立病院第三期整備中央館増築工事＝久野四六番地＝
（工事の概要）
工事金額　二千百五十五万円
中央館増築
鉄骨造耐火被覆二階建て一棟
建築面積　三七二平方メートル
渡り廊下移築
パイプ骨組構造一棟
建築面積　七七・七六平方メートル
付帯工事　空気調和設備工事ほか
別途工事　電灯設備工事
工事金額　一百三十八万円
着工　昭和四十三年八月二日
完成予定　昭和四十三年十一月三十日

◇小田原市立新玉小学校改築第五期工事＝浜町二丁目一番二〇号
（工事の概要）
工事金額　三千五百九十八万円
校舎増築
鉄筋コンクリート造二階建て一棟一部塔屋付き
建築面積　六五〇・三五平方メートル
延面積　一二二一・三八平方メートル
既存校舎（校舎及び便所ほか）解体工事を含む。
付帯工事　給水設備工事ほか
別途工事
電気設備工事　百七十万円
着工　昭和四十三年八月六日
完成予定　昭和四十四年三月十五日

◇小田原市立本町小学校改築第五期工事＝本町一丁目一二番四九号＝
（工事の概要）
工事金額　四千六百九十八万円
校舎改築
鉄筋コンクリート造三階建一棟
建築面積　五五一・一五平方メートル
延面積　一五六五・七三平方メートル
用務員室増築
鉄筋コンクリート造平家一棟
建築面積　四一・二五平方メートル
ポンプ舎新築
鉄筋コンクリートブロック造平家一棟
建築面積　七・五九平方メートル
付帯設備工事　給水設備工事ほか
別途工事
電気設備工事　一百九十万円
着工　昭和四十三年八月六日
完成予定　昭和四十四年三月十五日

◇小田原市立泉中学校新築第三期工事＝飯田岡二二番地＝
（工事の概要）
工事金額　四千三百六十五万円
校舎新築
鉄筋コンクリート造三階建塔屋付き一棟
建築面積　五七一・五一平方メートル
延面積　一五二五・六七平方メートル
ポンプ室新築
補強コンクリートブロック造平家一棟
建築面積　四・八四平方メートル
付帯設備工事　給水設備工事ほか
別途工事
電気設備工事　一百九十万円
着工　昭和四十三年八月六日
完成予定　昭和四十四年三月十五日

◇小田原漁港荷さばき所南側上家新築工事＝早川一丁目一〇番一号
（工事の概要）
工事金額　一千百七十八万円
南側上家新築　鉄骨造平家一棟
建築面積　一三四九・六四平方メートル
別途工事　電灯設備工事
工事金額　二百七十三万円
着工　昭和四十三年七月十日
完成予定　昭和四十三年九月三十日

パーソントリップ調査にご協力を

建設省では人が何の目的のためにどこに動いたかを知る、パーソントリップ調査（人間の行動調査）を実施することになりました。

調査の目的は、都市交通の実態をは握し、都市交通における、道路、鉄道、港湾、各種ターミナル等の交通施設の最も合理的で効率のよい対策を立案し、実施するための基礎資料とし、土地利用の適正配置のための基礎資料を得ることを目的とするもので、調査は、九月下旬に調査に該当する世帯に調査員が調査記入用紙を配布にまいります。係員が記入方法を説明に訪問したおりには、ぜひご協力くださるようよろしくお願いいたします。

小田原FM中継局が開局

NHKが、かねて建設中でありましたNHK小田原FM中継局が関係方面のご協力によりこのほど完成し、さる八月二十三日に開局いたしました。

この中継局の開局によって小田原市および足柄上郡の松田町、山北町、南足柄町、大井町、開成町のそれぞれの地域が良好な状態で受信できるようになりました。

所在地　小田原市曽我谷津字鳳越九四八番地
送信機出力　一〇〇W
送信周波数　八三・五MC

なお、この中継局は、NHKが全国に建設しているFM中継局のうち、百七十番目の局で神奈川県下では最初の局です。また、この局はモノフオニツク放送については実用化試験局、ステレオ放送については実験局として運用されます。

戦没者の遺族に貸し付け

特別給付金等の国債を担保に

戦没者等の妻に対する特別給付金支給法による特別給付金国庫債券（十年償還・額面二十万円）を受けられたかたが、事業資金を必要とする場合、この国庫債券を担保に別表①のとおり国民金融公庫から借り入れをすることができます。また、戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法による特別弔慰金国庫債券（十年償還・額面三万円）を受けられたかたが生業資金を必要とする場合は、この国庫債券を担保に別表②のとおり国民金融公庫から借り入れをすることができます。

特別給付金国庫債券担保貸付制度および特別弔慰金国庫債券担保貸付制度をご利用になりたいかたまたはこの制度についてくわしくお聞きになりたいかたは、市福祉事務所（福祉課・庶務係）にお問い合わせください。

別表①

国債の残存賦札枚数	貸付限度
1　枚	9,000円
2　〃	18,000〃
3　〃	26,000〃
4　〃	35,000〃
5　〃	43,000〃
6　〃	51,000〃
7　〃	59,000〃
8　〃	66,000〃
9　〃	73,000〃
10　〃	81,000〃

別表②

国債の残存賦札枚数	貸付限度
5　枚	13,000円
6　〃	15,000〃
7　〃	17,000〃
8　〃	19,000〃
9　〃	21,000〃

プロパンガス

正しく安全に使いましょう

プロパンガスは火力が強く、持ち運びや扱い方が簡単で経済的だという利点を持っている反面、ちょっとした不注意が、大きな事故に結びつく危険なガスだともいえます。

これからもますます多く使われるようになると思われるプロパンガスの認識をさらに強め、ガス事故の防止とガス火災の防ぎょに対する資料とするため、消防本部では足柄下地方事務所、足柄地区LPガス研究会と協力してさる七月二十一日、酒匂川河口でプロパンガスの燃焼と消火の実験を行ないました。

プロパンガスの事故は年々増加していますが、ひとりひとりが正しい知識を身につけて正しい取り扱いをしなければ事故を防止することはできません。プロパンガスの事故は、死傷者をともなう悲惨な事故となりますので、次のことに十分注意してください。

酒匂川河口で行なわれたプロパンガスの燃焼実験

ガスもれに気をつける

プロパンガスは、空気より重いため低いところにたまりますので気がつきにくく、小さな火でも爆発的に燃え、その被害も大きくなりますからガスもれに十分気をつけてください。

「ガスがもれているのではないか」と不審に思うことがありましたら、火気を遠ざけ、容器バルブを閉めて販売業者に連絡し点検してもらってください。

空気の流れを良くする

プロパンガスが燃えるには、多量の空気を必要としますので空気の流れが悪いところでは、空気が足りなくなって不完全燃焼し、一酸化炭素中毒により死亡することがあります。

風呂場等狭いところで使用する場合は、通風穴をあけるか窓をあけ空気を入れかえてください。

設備の点検をする

ゴム管等は溶けたり、ひび割れしたりしますので特に注意して早めに取り替えるようにし、コンロのバーナー部分もタワシなどで手入れをし、完全燃焼するようにしておいてください。調整器は、一定の圧力でガスが出るように調整するものですから、絶対さわらないようにしてください。

なお、プロパンガスを安全に使うために、お知りになりたいことがありましたら、販売業者又は消防本部にお問いあわせください。

消防本部ではわかりやすい資料を用意し、自治会、婦人会等の集まりにいつでもお伺いしますのでお気軽にご連絡ください。

連絡先　消防本部予防課指導係
電話　㉓～一二五一番

どんな小さな善意でも

善意銀行登録者

登録番号22号
(1)氏名　石綿　豊
(2)職業　理髪業
(3)提供内容　金品の寄託
(4)指定寄託　市内母子家庭児童の市交通災害共済掛金
(5)継続性　年１回

登録番号23号
(1)氏名　渡辺すゑ
(2)職業　飲食業
(3)提供内容　金品の寄託
(4)指定寄託　心身障害児および老人福祉
(5)継続性　年２回

なお、金品の寄託として登録番号22号石綿豊氏から登録と同時に43,560円の寄託がありましたので、指定された市内母子家庭児童の市交通災害共済掛金として、市福祉事務所保護課を通じて配分いたしました。

また、登録番号23号渡辺すゑさんから登録と同時に12,000円の寄託がありましたので、ご意志にそって市内の心身障害児および老人福祉のため有効に役立てることにいたしました。

善意を提供したいかた、提供された善意を受けたいかたは、市福祉事務所福祉課（電話㉒―1111番内線福祉課３番）にお申し込みください。

小田原市善意銀行では、市民のかたがたの暖かい善意の提供をお待ちしております。

成人学校受講生を募集

申し込み　9月29日・30日

余暇を利用して、教養・生活技術・趣味など楽しく学習できる成人学校は、毎回、市民の皆さんから好評をもって迎えられておりますが、今回は次のとおり受講生を募集いたします。たくさんのかたが申し込まれるよう、お知らせいたします。

◇期間
昼の部＝10月3日～11月21日毎週木曜日（8日間）
〃ペン習字〃〃茶道〃は午後1時30分～午後3時30分
〃手芸〃は、午前9時30分～午前11時30分
夜の部＝10月2日～10月23日毎週月・水・金曜日（10日間）午後6時30分～午後8時30分

◇会場
昼の部　中央公民館
夜の部　城内小学校

◇科目（カッコ内は定員数）
昼の部　ペン習字（50）　茶道（30）　手芸（50）
夜の部　話し方教室（50）　調理（50）　ペン習字（50）　茶道（30）　謄写技術（50）　デッサン（30）　レタリング（30）　囲碁（50）

◇受講資格
小田原市内に在住、在勤する満16歳以上のかた。ただし、学生生徒は除きます。

◇受講料　無料
ただし、講座によっては教材費などの実費をいただく場合があります。

◇申し込み
9月29日（日）・30日（月）午前10時から午後7時まで中央公民館で受け付けます。なお定員になりしだい締め切ります。
電話による申し込みは受け付けません。

◇修了証
全日程のうち七〇％以上出席したかたに修了証を差しあげます

◇主催　小田原市教育委員会

◇問い合わせ
小田原市教育委員会社会教育課成人学校係　電話㉒一一一一㉒八四二（三）

好評な留守家庭児童会

一母親からの手紙

市教育委員会では、本年四月から芦子小学校・酒匂小学校の留守家庭児童を対象に、池上青年会場・中央公民館酒匂分館の二会場で留守家庭児童会を開設しましたが非常に好評で子どもたちは楽しく遊び、父母からも喜ばれています。この児童会のようすを知らせる手紙が、芦子留守家庭児童の一母親からありましたので皆さんにお知らせします。

新学期が始まってまもなく、留守家庭児童会（なかよしクラブ）ができて三年生の長男・一年坊主の次男とさっそく仲間に入れていただいた。いたずら盛りの子どもばかりで、おばさん方に嫌われはしないか、友だちに「カギっ子」といじめられはしないか、と心配でならなかった。しかし、兄弟ともに一日目からクラブのおやつを話してくれ「こんどのおやつは何かな。」と楽しみにしている。

このごろでは、私が会社から帰ると、べたべたまつわりついてばかりいた長男が、外で元気に遊ぶようになり、いつも留守番ばかりで暗く寂しそうだった姿が少しもみえなくなった。これも指導員のおばさん方の愛情がうかがわれ、安心して働けるこの頃である。

次男は無口で困っていたが、いろいろ話もできるようになり、大きい友だちもでき喜んでいる。私は、ほんとうに、なかよしクラブにお世話になってよかったと思っている。このような施設がたくさんあったら、非行に走る子どもも少なくなるのではないか、と、私は思うのだが……。

酒匂チームが三連勝

第20回市民体育祭

市並びに市教育委員会、体育連盟、地区体育振興会連絡協議会の共催による第二十回小田原市民体育大会は、七月二十八日、八月四日、十一日の日曜日を中心に城山陸上競技場をはじめ、市内各会場で開催されました。

大会は大字二十二地区の対抗で十六種目にわたり熱戦がくりひろげられた結果、総合では酒匂チームが三連勝、通算九回目の優勝を遂げました。

なお、軟式野球、ソフトボールは雨のため二回戦まで行ない、以後中止しました。

大字の得点順位と各種目の優勝チームは次のとおりです。

総合得点順位

①酒匂一四六・一七　②富水一二六　③二川九九・五　④足柄九八・四二　⑤芦子八三・七五　⑥下曽我八三・七五　⑦新玉　⑧豊川　⑨下府中　⑩大窪　⑪久野　⑫桜井　⑬国府津　⑭緑　⑮万年　⑯山王網一色　⑰幸　⑱上府中　⑲早川　⑳十字　㉑片浦　㉒曽我

種目別優勝地区

サッカー＝下曽我　軟式庭球＝万年　相撲＝桜井　自転車＝酒匂　卓球＝酒匂　弓道＝富水　射撃＝富水　バレーボール＝富水　バスケットボール＝大窪　陸上競技＝酒匂　水泳＝酒匂　剣道＝酒匂　柔道＝芦子　バドミントン＝富水

上＝射撃　下＝バスケツトボール

婦人バレーボール大会

9月15日城内小校庭で

市教育委員会主催による第二回秋の小田原市婦人バレーボール大会は、きたる九月十五日（日）城内小学校校庭で行なわれます。

この大会は婦人にスポーツの機会を与え、明るい家庭づくりと婦人スポーツグループの育成をはかるため行なうものです。

さる五月の春の大会には、二十二チームが参加して熱戦をくりひろげましたが、係では本大会を機会に各地区に婦人バレーボールクラブが結成され、より多くのチームが参加されるよう地区の関係役員のご協力をお願いいたします。

開催要項は次のとおりです。

◇期日　9月15日（日）午前9時集合　午前9時30分試合開始
◇会場　城内小学校校庭
◇参加資格　小田原市に居住する既婚者または30歳以上の婦人
◇試合方法　①参加チームを2ブロックに分け、各ブロックごとで試合を行ない順位を決定する（組合せは代表者会議の席上抽せんによって決定する）　②トーナメント、3セットマッチ　15点先取（第3セットのみ8点先取したとき、コートを交替する）　③使用ボールは4号とする（主催者持ち）
◇チーム編成　監督一名　選手十二名
◇申し込み　9月12日（木）午後5時まで市教育委員会体育課　電話㉒一一一一番内線体育課
◇表彰　各ブロックごとの優勝チームに優勝杯　二位に楯　三位までのチームに賞状・賞品、参加チームに賞品を贈る。（優勝杯、楯は持ち回りとする）

市職員を募集

申し込み期間　9月2日～25日

市では、次のとおり職員を募集しますので、ご希望のかたはお申し込みください。

◇受験資格
昭和四十四年三月に学校教育法による高等学校、短期大学または大学を卒業する見込みの者で、小田原市内もしくは近接する町に居住している者とし、小田原市内居住者を優先的に取り扱います。

◇募集職種
㈠一般事務職員
㈡技術職員（土木、建築、機械の専門課程を履修している者）

◇申し込み受け付け期間
九月二日から九月二十五日までの休日を除く毎日午前八時三十分から午後五時までですが、土曜日は正午までです。郵送の場合は九月二十五日の消印があるものは受け付けます。

◇受け付け場所
小田原市城内三番二二号
小田原市役所　職員課
電話　小田原㉒一一一一番

◇必要書類
㈠履歴書　㈡戸籍抄本　㈢住民票抄本　㈣卒業見込み証明書　㈤最終学校の成績証明書　㈥各種資格証明書　㈦写真（縦六センチ、横五センチの大きさで、最近撮影したもの）

◇第一次試験
申し込み者の学歴と希望職種に応じて、公務員として必要な知識について筆記試験を行ないます。
試験の日時、場所等については後日、本人あて通知いたします。

◇第二次試験
第一次試験合格者に対し口述試験、身体検査を行ないます。

働く青年文化祭

中央公民館で開かる

市教育委員会主催による第三回小田原市青年文化祭は、さる八月十、十一日の両日にわたり、市中央公民館で開かれました。

この文化祭は市内の勤労青年が日ごろ種々行なっている活動のうち、とくに芸能文化活動を発表して相互の親睦を深め、よりよい青年活動を推し進めるため開かれたものです。

会場には、市内の青年たちから寄せられた苦心の作品である手芸十三点、写真七点、絵一点、生花十七点、ペン習字十二点、書三点、機関誌四点などのほか八人から、日ごろの生活体験にもとづく意見発表がありました。

審査の結果、次のかたの作品が入賞しましたが、これらの入賞作品は、九月二十八日、二十九日に開催される県の青年文化祭に出品されます。

▽書　松本昭代（入生田）
▽ペン習字　小沢伸子（曽我）　中戸川雅信（下曽我）　梅村よね子（下曽我）
▽写真　市川義弘（曽我）　神保恵俊（下曽我）
▽意見発表　中津川尚一（曽我）

児童生徒　創意工夫展・科学展

とき　9月14日（土）、15日（日）、16日（月）
14日、15日は午前9時～午後5時、16日は午前9時～正午

ところ　市立城内小学校講堂

主催　小田原市　小田原市教育委員会
小田原市小・中学校教育研究会

消防士募集

◇**応募資格**＝18歳以上25歳未満の男子で高等学校程度の学力を有する者。　◇**身分**＝小田原市消防士　◇**待遇**＝小田原市職員の給与条例による。なお、本人の努力次第で幹部へ昇進できます。◇**募集人員**＝若干名　◇**問い合わせ先**＝小田原市消防本部事務課（電話23－1251番）または、もよりの消防署、分署へ問い合わせください。

いつでもご利用を とくに秋が最適

塔ノ峰青少年の家

箱根外輪山にある塔ノ峰青少年の家には、七月から八月にかけて青年団体・学校・子ども会など、延べ五千五百人が利用しました。大自然を背景に、日課を立てて自然観察・レクリエーションに青少年団体が楽しく、愉快に野外生活を過ごしています。

この楽しく、愉快な塔ノ峰青少年の家の生活を片浦子ども会の石井ひろみさんは、次のような感想文を寄せてきました。

一生の思い出

「私たち六年生は、八月三日から、二泊三日のキャンプに行った。

箱根の宮城野から、山道を約一時間四十分ぐらい歩いた。途中、なにかの工事をしている所もあった。道が急な坂になっていないためか、あまりつかれなかった。日ざしが強いので、すぐのどがかわいて水を飲んでしまう。おにいさんやおねえさんたちといっしょに楽しく歌をうたいながら歩いていたら、いつの間にか青少年の家についてしまった。

セントラルロッジには広間があり、運動場には国旗けいようとうがあった。私たちの泊まるバンガローは、五じょうぐらいで　横にたながあった。

第一日目で、とくに印象にのこったのは、青少年の家全体が思ったより広い所だったということと、みんなで作った、カレーライスが、とてもおいしかったことだった。

第二日目の夜は、キャンプファイヤー。私たちの班では、おおかみと七ひきの小やぎをやることになった。始めにファイヤーに火をつけ、おもしろいことばのはいった、ちかいのことばをのべた。

第三日目、身のまわりや、すいじ場、セントラルロッジのそうじなどをおわって、にもつをまとめた。

みんなセントラルロッジに集まり閉校式が行なわれ、別れのワルツを聞きながら、青少年の家をあとにした。」

なお、この施設は年間をとおして使用できます。

秋、ススキの穂のゆれる涼しい環境の中での研修、野外活動はまた格別です。秋のご利用をお進めします。お問い合わせは、小田原市教育委員会社会教育課（電話㉒八四三三番）です。

チームの紹介

⑧北ノ窪婦人バレー部

美容と健康のために　これからは週一回の練習を

「十月一日に第一回の小田原市婦人バレーボール大会が開かれるのを機会に、北ノ窪にも婦人のチームを作ったらどうだろう。」という話が昨年、体育振興会のかたから私たちの婦人会に相談されました。さっそく役員のかたを中心にして、私たち主婦で北ノ窪婦人バレーボールチームが結成されました。

しかし、かつて学生時代は相当活躍されたようなかたでも、なかなか謙そんしてチームにはいることをためらっていました。

ようやくメンバーがそろったものの、まず練習場の問題にぶつかってしまいました。二、三心当りをあたった結果、役員のかたのあき地を借りることができました。草むしりをして、どうやらコートらしくなったあき地で練習が始まりました。

毎日の練習は朝のかたづけを早めにすませ、午前中の一、二時間を練習にはげむということになりました。私たちはすっかり若返った気持で張り切りましたが、からだのほうがなかなか思うようにいうことをきかず、つき指をしたりボールに顔をノックアウトされたりしました。

また時には富水体育振興会のはからいで、片道一時間もかかる道のりをテクテクと練習試合に出向き、即席のコート、草ぼうぼうの中で西北、蓮正寺、東蓮のチームと泥まみれになって戦い、よごれたままの姿で子どもたちの待つわが家へ急いだこともありました。

城内小学校で開催された第一回小田原市婦人バレーボール大会出場の際、私たちは内心「参加したところで負けるにきまっている。どうせ負けるなら棄権したほうがよい。」と思っていました。

しかし班長さんから「負けてもよい。市民のみなさんに北ノ窪という地名を知っていただくだけでもよいから。」とはげまされ参加することになりました。

一回戦には勝つには勝ったのですが練習の時のふんい気は全くなく、皆かたくなって思うようにボールについていけないありさまでした。

二回戦にはいりようやく調子がでてきてお互いの顔にホホエミが見られ、さらに三回戦に進み、入賞の喜びを味わうことができました。

しかしこの陰には地区自治会・体育振興会・婦人会役員のみなさんの温かい支援に加えて、家族の協力と理解があったからこそでした。

これからは週一回、美容と健康のためにも、また家族のレクリエーションとして、ますます盛りあげていきたいと思っています。

婦人会班長　込山ミネ子
主将　有賀まつの
副主将　町田美代子
体育振興会　伊藤　博志

入賞を喜びあう北ノ窪婦人バレー部員

新玉チームが二連勝

子ども会ソフトボール大会

小田原市子ども会連絡協議会主催による、子ども会ソフトボール大会の優勝決定戦が、さる八月十二日に市営城内野球場で行なわれました。

この大会は、ことしで第十三回を迎え、市内十九学区の子ども会チームを四ブロックに分けて、七月十四日の入場式を皮切りに各地区で予選が進められていたものです。

当日は、台風の影響によりぐずついていた天候も、カラッと晴れあがり、真夏の太陽が照りつける炎天下でこれら地区予選で勝ち抜いてきた四チームにより準決勝、決勝の三試合が展開されました。

まず、準決勝の第一試合が、新玉チームと足柄チームの間で行なわれましたが、三—〇で新玉が、また、続く第二試合の下曽我チーム対富水チームは、三—一で下曽我チームがそれぞれ勝ち、決勝に進出しました。

決勝戦では、先攻の新玉が、初回ランニングホーマーなどでいきなり二点を先取、これに対して下曽我もその裏負けじと一点を返し白熱戦を展開しましたが、打力にまさる新玉がその後も得点を重ね結局四—一で勝ち昨年に続いて優勝を遂げました。

なお、試合終了後、小田原市子ども会連絡協議会長から新玉チームに優勝旗、準優勝の下曽我、三位の足柄、富水チームにそれぞれたてが贈られました。

順位は次のとおりです。

優勝＝新玉　準優勝＝下曽我
三位＝足柄、富水

女子は酒匂中が二連勝

近郷中学校水泳大会

第十五回小田原近郷中学校水泳競技大会は、さる八月二十日午前八時三十分から市営御幸の浜海水プールで前年度優勝した平塚市立大野中学校など八校、百四十人の選手が参加して開かれました。

競技は男子四百メートルメドレーリレーを皮切りに、男女合わせて二十三種目にわたり熱戦がくりひろげられた結果、大会新記録十二（九種目）大会タイ記録一つが生まれ、総合で平塚市立大野中学校が優勝し五連勝をとげました。

成績は次のとおりです。

◇総合①大野中（平塚市）②酒匂中　③鴨宮中
◇男子①大野中（平塚市）②酒匂中　③鴨宮中
◇女子①酒匂中　②大野中（平塚市）③鴨宮中

明治100年記念 教科書展

とき　7月25日～9月30日
ところ　小田原城天守閣中4階

明治100年記念行事として明治から昭和初期までの教科書を一堂に集めた特別展

主催　小田原市

9月の行事

市民会館

＜大ホール＞
1日　和田寿子〝舞踊発表会〟（13時～17時）
4日　昭和43年度愛の血液助け合いのつどい（13時～17時）
5日　御書講義（19時～21時）
8日　島名道子門下生〝ピアノ発表会〟（13時30分～16時30分）
10日　東西歌舞伎（10時～16時）入場料三百円
11日　神奈川県柑橘農業協同組合創立20周年記念式典及び経済講演会（10時～16時）
13日　労音B例会〝森山良子とシャデラックス〟（18時15分～20時30分）会員券
14日　勤労学徒のつどい（18時～20時40分）
15日　渥美利奈〝舞踊発表会〟（13時30分～16時30分）
16日　米若一門浪曲大会（12時～21時30分）入場券百五十円
17日　労音C例会〝梓みちよショー〟（18時15分～20時30分）会員券
18日　民音例会〝美樹克彦ショー〟（18時30分～20時30分）会員券
21日　小田原高校音楽会（18時～20時）
23日　心剣放光会〝吟詠剣武道〟（9時30分～17時）
24日　労音A例会〝中村紘子ショー〟（18時15分～20時30分）会員券
26日　湘南競輪従業員共済会大会（10時～17時）
28日　市役所職員互助会慰安演芸会（13時～20時30分）
29日　第3回市民合唱祭（9時～12時）

＜小ホール＞
1日　秋の双美会（9時～19時）
2日～4日　古柳苑呉服展示即売会（9時～19時）
10日～15日　高橋竹邨遺作書展（10時～18時）
16日　全国労働衛生週間説明会（13時～17時）
17日　時計修理講習会（13時～17時）
21日　経済講演会（13時30分～16時30分）
29日　パリー洋装店ファッションショー（9時～17時）
30日　危険物取扱責任者講習会（10時～16時30分）

＜展示室＞
1日～2日　京呉服展示即売会（9時～19時）
3日～4日　古柳苑呉服展示即売会（9時～19時）
5日～8日　寝具展示即売会（9時～18時）
7日～8日　神奈川スバル新車発表会（9時～18時）
10日～15日　高橋竹邨遺作書展（10時～18時）

自動車文庫

10日（火）　健康学園　谷津市営住宅　柳屋ポマード　小田原紙器　久所市営住宅
11日（水）　国際通り青年部　東亜農薬　大稲荷神社　長野製作所
12日（木）　つばめ子供会　下府中文庫　小田原電報電話局国府津分局
13日（金）　印刷局宿舎　計量検定所　入生田駅前　国立箱根療養所
14日（土）　千代小学校　東洋水産　多古公民館　小田原ガス
17日（火）　あしがり荘　小田原拘置所　大同毛織　鐘紡ハリス
18日（水）　荻窪農協　小田原少年院　報徳綿　板橋公民館　下板橋
21日（土）　中島33区公民館
22日（日）　網一色婦人会　蛍田蛍生会　万年公民館
24日（火）　新宿公民館　酒匂分館　国府津分館　下曽我分館　曽我分館
25日（水）　上府中分館　下府中分館　豊川分館　桜井分館　片浦分館
26日（木）　小西六写真　浅原市営住宅　小田原電報電話局
27日（金）　桑原公民館　神尾食品　湯浅電池
29日（日）　寺町公民館　久野商店街寮

木曜コンサート

5日　オリジナル・ボサノバ・シリーズ「ブラジルの思い出」より、ア・バンダ他14曲
12日　「ベスト・オブ・フリートロドリゲス」より、海と空他全14曲
19日　ベートーベン作曲、「交響曲第四番変ロ長調」
26日　シャンソン特集、「サン・トワ・マミー」他14曲
時間　12時20分～12時50分
場所　星崎記念館　小劇場

9月の市民相談室ご案内

◇一般相談　受付時間　毎日午前8時30分～午後5時（休日、土曜日午後を除く）

市の仕事についての要望や苦情、生活上の問題などなんでもご相談をお受けしていますから、お気軽にご利用ください。

◇特別相談

人権擁護相談　10日　午前10時～午後3時（毎月第2火曜日）人権擁護委員、法務局職員
行政苦情相談　10日　午前10時～午後3時（毎月第2火曜日）行政相談員
交通事故相談　4日・18日　午後1時～午後3時（毎月第1・第3水曜日）弁護士
高齢者職業相談　6日・13日　午前10時～午後3時（毎月第1・第2金曜日）高齢者無料職業紹介所職員
心配ごと相談　毎週　月・水・金曜日　午前10時～午後3時　民生委員
市税の相談　5日・16日・25日　午前8時30分～午後5時（毎月5の日、当日が休日の場合は翌日、土曜日は午前中）

第15回 小田原市民文化祭

9月29日～12月1日

◇市民合唱祭　9月29日午前9時～正午　市民会館大ホール
◇謡曲大会　10月10日午前10時～午後5時　市民会館大ホール
◇きつつき会版画展　10月10日～13日午前9時～午後6時30分　市民会館展示室
◇諸流いけばな展　10月10日～13日午前9時～午後6時30分　市民会館小ホール
◇劇団こゆるぎ座公演　10月19日午後2時～5時、午後6時～9時　市民会館大ホール
◇北村透谷講演会　10月19日午後1時30分～3時30分　市民会館小ホール
◇鎌倉彫展　10月23日～26日午前9時～午後6時30分　市民会館展示室
◇市民書道展　10月23日～26日午前9時～午後6時30分　市民会館小ホール
◇小田原明治百年秘史展　10月25日～11月17日午前9時～午後5時　郷土文化館
◇盆栽展　10月26日～29日午前9時～午後5時　市体育館
◇吹奏楽演奏会　10月26日午後2時～5時　市民会館大ホール
◇宣伝美術展　10月30日～11月2日午前9時～午後6時30分　市民会館展示室
◇市民写真展　10月30日～11月2日午前9時～午後6時30分　市民会館小ホール
◇小田原吹奏楽研究会演奏会　11月3日午後6時30分～8時30分
市民会館大ホール
◇菊花展　11月3日～15日午前9時～午後5時　天守閣本丸広場
◇吟詠剣舞道大会　11月6日午前9時～午後5時　市民会館大ホール
◇市民俳句大会　11月10日午後1時～5時　市民会館第5会議室
◇西相美術展　11月13日～17日午前9時～午後6時30分　市民会館展示室・小ホール
◇市民演劇祭　11月16日午後1時～5時　11月17日午前9時～午後5時　市民会館大ホール
◇小田原フィルハーモニー交響楽団演奏会　11月17日午後6時30分～8時30分市民会館大ホール
◇市内高校美術展　11月27日～30日午前9時～午後6時30分　市民会館小ホール
◇市民短歌大会　12月1日午後1時～5時　市民会館第5会議室